



かたる

No.184
2026 令和8年

4 / 10

ふれあいネットワーク

「①参加する・②語る」の2つの意味です。

社会福祉法人
小坂町社会福祉協議会

〒017-0201 小坂町小坂字上前田7-1(ゆーとりあ内)
TEL: 0186-29-3221 FAX: 0186-29-3218
URL: <https://kosaka-syakyo.net/>

人口減少への処方箋

小坂町社会福祉協議会

会長 栗山 鏡志



今から138年前の明治21年の小坂町の人口は2726人ほどでした。その年、小坂村と小坂鉾山が合併して小坂村になりました。

時は今。人口ビジョンによると14年後の2040年には小坂町の人口は2791人と推計されています。

14年後、小坂町の人口は小坂村が合併した時とほぼ同じであることに少々驚きを隠せません。

現代社会ではインターネットが発達して、人の移動も自働運転が可能になる世の中になりつつあります。その当時から今と人の暮らしを比較することは出来ないことでありますが、地域のコミュニティ(自発的に協力し合うつながり)に関していうと、基本的には何ら変わるものではなく、時を経て共に助け合う「共助」の考え方が挙げられるのではないのでしょうか。

過疎地域では、都市部に比べて地域で一人ひとりの役割は大きいと思われます。その役割を担うことにより「支え合う」が生まれ、「つながる」ことが育まれ、地域での豊かな暮らしに繋がるのではないかと考えられます。

そして、今私たちの地域の外に目を向けると「関係人口」で町を訪れる人に着目することで新しい共助の形が見えてきます。

自分たちですべてを抱えこむのではなく、その方々にも地域を支える取り組みに参加していただける仕組みがとて大切であるのではないかと考えています。社会福祉協議会は令和8年度も地域共生社会の実現に向けて様々な事業を展開して参ります。

「支え合う」「つながる」ことで得られる「豊かさ」に皆さまがなりますことを願っております。

※「関係人口」は特定の地域と継続的に関わる人々



KABU筋男組は地域の男性同士のコミュニティ形成・つながりづくりもサポートしています。



地域の方々と中学生の世代間交流

*****わたしたちはボランティアによる福祉のまちづくりを応援します。*****

ISO 9001 認証取得
ISO 14001 認証取得

KAMITE

「地域未来牽引企業」認定

プレス金型設計・製作及びプレス加工
株式会社 カミテ

〒017-0204 秋田県鹿角郡小坂町荒谷字三ツ森62番地1
Tel.0186-29-2611 Fax.0186-29-2612

子育てサポートしていきま
2007年認定事業者

電気製品のご用命はぜひどうぞ

福嶋電気店

小坂町古苦竹 TEL 29-2259
FAX 29-2438

—ともに支えよう、未来を—

株式会社 かんまよう

大館支店

〒017-0875 大館市住吉町1-20
TEL 0186-59-7811
FAX 0186-59-7830

令和8年度 小坂町社会福祉協議会事業計画

基本方針

- ・住民の不安や悩みに気づき、寄り添い、何ができるかを考え行動します。
- ・民生児童委員や自治会のような、人々を支援している個人団体の活動を支援します。当事者も支援者も孤独にさせない取り組みを関係者・関係機関団体と連携しながら行います。
- ・在宅サービスの通所介護事業と居宅介護支援事業については、安心して利用できるよう経営の安定に努めつつ、今後の町の福祉施策について行政や関係機関団体との協議を積極的に行い、住み慣れたところで暮らし続けることができる体制整備に尽力します。

基本理念

「健やかに自分らしく、支え合いながら共に生きるまち」

基本目標

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| 1 まるごと支援体制の充実 | 2 横断的課題解決に向けた取り組みの推進 |
| 3 持続可能なサービス提供と支援体制の確保 | 4 地域福祉を担う人・仕組みづくりの推進 |
| 5 健やかに自分らしく、支え合いながら共に生きるまちの推進 | 6 組織・経営基盤の強化 |

重点事項

- 1 相談体制の強化と生活・福祉課題解決の仕組みづくり ①福祉ニーズの把握（訪問活動の強化）②課題解決に向けた仕組みづくり（住民・関係機関等との連携強化）
- 2 福祉を支える人材の確保に向けた取り組みの強化 ①町の将来を担う福祉人材の育成、福祉人材確保を目指す（福祉教育の充実）②事業継続、新たな課題解決に向けた人材確保（福祉意識の醸成）
- 3 介護保険事業の今後に向けた取り組み ・黒字経営と今後の事業展開に向けて（事業内容の検討）
- 4 多世代交流拠点みんなのお家「だんらん」の更なる利活用 ・「だんらん」の活性化
- 5 災害ボランティアの受け入れや災害対応の準備 ・災害ボランティアセンター設置や運営、福祉避難所の対応

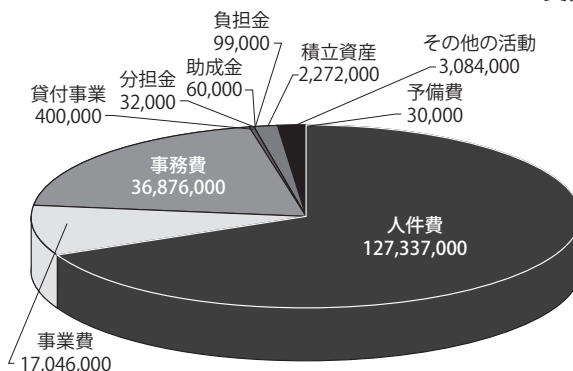
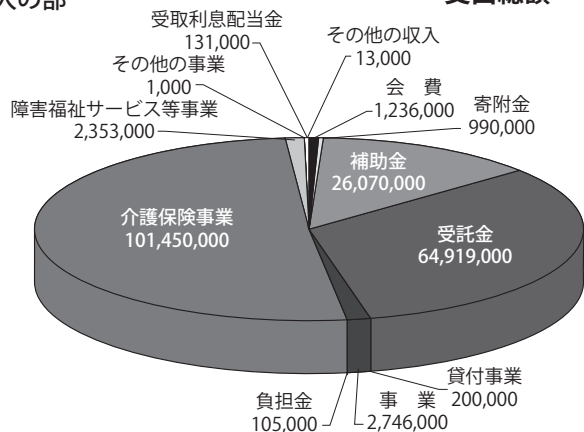
令和8年度 収支予算

収入総額 200,214,000円

支出総額 187,236,000円

収入の部

支出の部



小坂町共同募金委員会からのお知らせ



令和7年度 実績報告

令和7年度共同募金運動につきまして、多くの皆さまからご協力いただき心より感謝申し上げます。

募金総額 1,887,117円

募金の使い道（配分）もすでに決定しており、自販機募金や調整額を含めた募金額からの配分は次のとおりです。

小坂町へ 約160万円（うち12万円は運動事務費）
秋田県へ 約28万円

令和8年度 事業案内

今年度も公募によるボランティア・住民活動応援助成事業を実施いたします。すでに町内の自治会には通知案内を送付しておりますが、福祉団体やボランティア団体については小坂町共同募金委員会事務局へご連絡いただくか小坂町社会福祉協議会のホームページをご確認ください。

申請期間：令和8年4月6日(月)～令和8年5月8日(金)
助成額：最大2万円（活動費の80%まで）
対象：町内に所在し、地域福祉活動やボランティア活動を行う自治会や団体の活動費として

お問い合わせは小坂町共同募金委員会へ TEL 29-3221

令和7年度 賛助会員(企業・法人・団体)のご紹介

<企業賛助>

かづの農業協同組合	鏡得寺	株式会社芳賀文蔵商店
有限会社小坂水道	曹源院	株式会社栗山ケイセキ
大館桂工業株式会社	杉本はちみつ店	グリーンフィル小坂株式会社
熊谷施設工業株式会社	ハタリキ株式会社	エコシステム小坂株式会社
有限会社和田興業	秋田工営株式会社	DOWAテクノロジーサーチ株式会社
株式会社カミテ	豊口タクシー(資)	株式会社日本ピージーエム
株式会社巽工業所	すみれ薬局	エコシステムリサイクリング株式会社
清藤自動車整備工場	医療法人明生会小坂町診療所	有限会社ポークランド
東北化工株式会社	谷本歯科クリニック	有限会社十和田湖高原ファーム
有限会社中村造林	有限会社柴田商店	有限会社小坂クリーンセンター
株式会社工藤米治商店	十和田オーディオ株式会社	鹿角衛生協業組合
小坂通運株式会社	有限会社豊田樹脂工業	
小坂建設株式会社	萬養寺	<法人・団体賛助>
株式会社小坂エナジー	秋田山下工業株式会社	社会福祉法人小坂ふくし会
株式会社国成電気工事	東邦工業株式会社 秋田工場	障がい者支援施設 あすなろ
株式会社現代	北上石灰株式会社	障がい者支援施設 更望園
小坂製錬株式会社	株式会社タナックス	小坂町老人クラブ連合会

(敬称略・順不同)

小坂町除雪ボランティア活動をしました

今年の冬は例年になく積雪も多く、大変ご苦労された冬であったと思います。一昨年、小坂高校が統合され、小坂町での高校生除雪ボランティア活動が終了してしまいました。今年度は小坂町から鹿角高校へ通う生徒(2年生9名、1年生8名)が参加する事となり、復活する事ができました。1月28日に2年生と2月4日に1年生が消防小坂分署、小坂ふくし会、社協と一緒に活動をしました。さらに今年は積雪が多く、2月12日に県、役場、小坂ふくし会、社協で地域貢献活動の一環として実施し、2月16日は小坂中学校の全校生徒、先生による除雪活動も行い、延べ35件の除雪をしました。

寒さの中、慣れない作業を一生懸命行ってくれた中学生と高校生、除雪に課題を抱える方々の安全な暮らしを支えるために協力しあい、世代や職種を超えて一丸となって活動してくださいました。



歩きやすいように丁寧に除雪しました。



職種を超えて全員で取り組みました。



役割分担をして協力して頑張りました。



ヘルメットを着用して安全に!

- 左 2月12日 中学生除雪ボランティア
 - 中 2月12日 小坂町除雪ボランティア地域貢献活動
 - 右上 1月28日 小坂町除雪ボランティア活動(鹿角高校2年生)
 - 右下 2月4日 小坂町除雪ボランティア活動(鹿角高校1年生)
- 今冬は大雪に見舞われた中、抜群のチームワークでそれぞれの箇所を奮闘しました。地域課題の解決に向けて一致団結して頑張りました。

KABU筋男組

3月9日(月)セパーム調理室にて管理栄養士の藤井先生をお招きして調理実習をしました。1日3食しっかり食べる事、タンパク質を意識する事、色々な食材を使う事など気になるポイントが幾つもありました😊



まずは下ごしらえから。



炒め物はおてのもの！

社協会費のお願い

令和8年度の社協会費のお願いについて今年も6月頃より各自治会を通しご案内をさせていただきますのでご協力をお願い致します。

ご協力いただいた会費は地域福祉を推進するための大切な財源として活用いたします。

一般会員 500円 賛助会員1000円

職員の動向

異動 ※()内は前職

総務班

事務局次長 澤田 直子

(介護保険班班長

兼ゆーとりあ管理者)

デイサービス

ゆーとりあ

介護保険班班長

兼ゆーとりあ・心春管理者

兼生活相談員 中村 茉耶

(心春管理者兼生活相談員)

心春 デイサービス

生活相談員兼介護士

田島 幸枝

(ゆーとりあ)

主任介護士兼生活相談員

松浦 明子

(心春生活相談員兼介護士)

介護士 堀内 順一

(地域福祉推進員)

退職 (R8年3月31日付)

介護士 和田 玲子

(ゆーとりあ)

介護士 蛇沼 光子

(心春)



協賛・寄付 (1~3月開催分)

- 株式会社ジャパン・パックライス 秋田 様 (パックライス)
- 木徳神糧株式会社 様 (米)
- 東日本フード株式会社 様 (桜姫とりももザンギ)
- 秋田県牛乳普及協会 (JA全農あきた) 様 (バター)

~ご提供ありがとうございました~

皆さまからの善意です

■香典返し

濁川 中村 ケイ様

さくらんぼ 鳴海 昇様

大川 岱 佐藤登志子様

(総額 150,000円)

■一般寄付

小坂町老人クラブ連合会様

90,000円

小林 愛子様

50,000円

(令和7年12月23日、令和8年3月31日受付分)

弁護士さんに相談しませんか

多重債務・財産・不動産・対人トラブル等の対応にお悩みの方を対象に、法律相談を次の日程で実施します。

◆日時 4月24日(金)

5月22日(金)

6月26日(金)

いずれも13時30分~15時30分

◆場所 ゆーとりあ

1階 生活相談室

皆さんの善意

あじがひびくります

*** わたしたちはボランティアによる 福祉のまちづくりを応援します。

有限会社 **安田保険システム**

電話 0186-43-6363

FAX 0186-43-6365

〒017-0044 大館市御成町 3-7-17

◆対象 小坂町民

◆相談員 山口 謙治 弁護士

◆相談料 無料 (1人30分まで)

◆申込 要予約

◆申込受付 いずれも先着4名

4月13日(月)~

※相談内容を予約時簡単に伺います。

◆申込・お問い合わせ先

社会福祉協議会

金野(こん)のまで

☎ 29-3221